

令和2年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に 向けた給食環境の整備

例年、中学部や高等部の一部の生徒は、ランチハウスで給食を食べています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、高等部はランチハウス、中学部は1学期は視聴覚会議室、2学期は寄宿舍食堂を使用して食事をしています。テーブルや椅子にはアルコール消毒をして清潔な環境に努めるとともに、ランチハウスには飛沫感染防止のための透明仕切り板を設置しました。寄宿舍食堂にも今後仕切り版が設置されることになっています。また、ソーシャルディスタンスを確保する座席の配置をして極力会話を控え、対面を避けて食事をするようにしています。

小学部は、例年学年ごとにグループを編成して食べていますが、今年度は学級ごとに食事をしています。席の配置に気をつけながら工夫して摂食指導を行っています。今後も感染拡大防止に努めながら、給食指導を行っていきます。



ランチハウスの透明仕切り板

高等部
ランチハウスでの食事の様子



中学部
寄宿舍食堂での食事の様子



小学部
教室での食事の様子

